



トヨタ マークX

専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- * 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

1405/1406/1407/1408

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの障病があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきます。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席に生じた傷、破れ、摩擦、シワ、ヘコミ、変型、変色、化学変化等

警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応用の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）
その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところと放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましては一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

シートカバー取付補助ビニール使用方法

背もたれ部分の取り付けの際、シート本体とシートカバーの摩擦によりスムーズに入らない場合があります。その場合、付属のビニールを下記の手順で使用していただくと取り付けが容易になります。

※ベーシックシリーズには取り付け補助ビニールは付属しておりません。



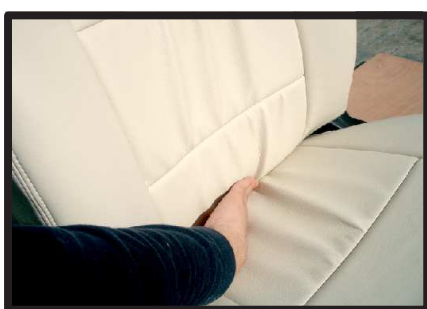
①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールを被せます。補助ビニールは後で取り外すのでカッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のはりを利用して横からもぐりこませるように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意ください。



②背もたれのカバーをシートのラインに合わせながら被せます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。



⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間に入れ込みます。(車種により取付方法が異なります。)



③シートカバーをしっかり入れ込むことができたなら、ビニールを引っ張り取り外します。



⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。

助手席パワーシート車

※パワーシートのスイッチ部には加工が必要です



①カバーをきちんと取り付けました状態にします。パワーシートのスイッチ部を手で触りながら角部分から内側に7mmの位置に目印を付けます。



④最初に×印に切り込みを入れ、次に×印の端同士を結ぶように生地を切り落とし、四角形の穴にします。



②次に、目印を対角線で結ぶように×印を描きます。



⑤シート本体とスイッチのプラスチックとの隙間に、切り抜いたカバーを入れ込みます。



③シート本体やスイッチを傷つけないように、カバーをつまみながらハサミ等を使用して切り込みを入れます。



⑥助手席パワーシートのスイッチ部はこのようになります。

1 列目座面 ※パワーシート&運転席手動シート共通

1列目の取り付けには背もたれのバックボードを取り外す必要があります



- ①始めに背もたれから座面下に覆われている生地を取り外します。生地は座面下にゴムで固定されています。



- ④カバーを図のように裏返した状態でシートのラインに合わせていきます。



- ②生地をめくり上げると、図のようにバックボードを固定するネジがありますので、+ドライバーを使用しネジを外します。（左右2ヶ所）



- ⑤合わせたラインからずれないようにカバーをかぶせていきます。



- ③ネジを外し、バックボードを押しながらかき下げると、背もたれに固定されているツメ（図の赤丸部）が外れ、バックボードが取り外せます。



- ⑥背もたれと座面の隙間に生地を入れ込み、後ろ側へ引き出します。



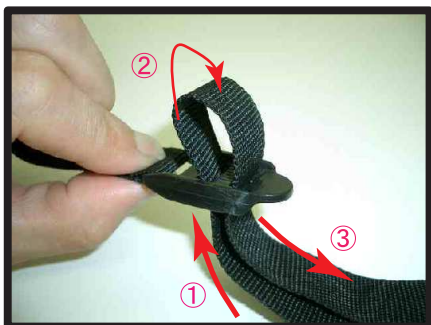
⑦カバー前側に付いているベルトを、図のようにシートのプラスチック部の中を通し、取り出します。



⑩カバーの内側側面にマジックテープが付いていますので、シートに直接固定します。(運転席側のみ)



⑧取り出したベルトをシートの下側を通し、後ろ側へ引き出します。
※シートの動作に干渉しないよう、図のように金属パーツをかわすようにして下さい。



⑪⑥で入れ込んだ生地に付いているバックルに、⑧で引き出したベルトを固定します。①～③の順番にベルトをバックルに通し、ベルトを引くとカバーが固定されます。



⑨外側側面の生地をヘラ等を使用し、シートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。



⑫カバーのラインを整え、1列目座面の完成です。

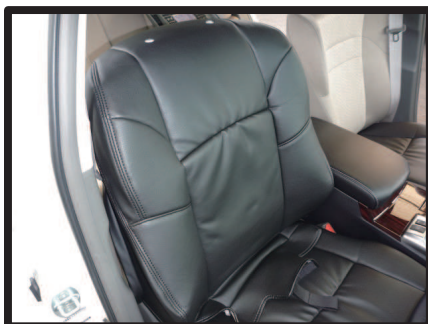
助手席側がパワーシートの場合は、同様に固定します。

1 列目座面 ※助手席手動シート用



⑬助手席手動シート用カバーは、図のように前側からかぶせていきます。

1 列目背もたれ



①シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



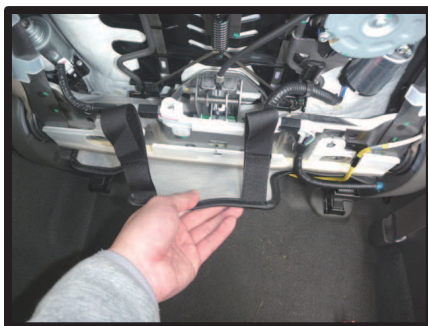
⑭助手席内側面の下側に、カバーがしっかりとかぶるようにします。



②背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



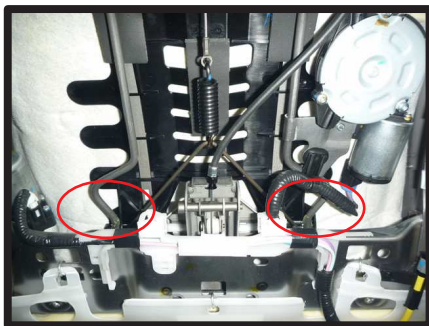
⑮カバーをかぶせ、運転席側と同様に固定すると、1列目助手席手動シート用座面の完成です。



③入れ込んだ生地を後ろ側から引き出します。



④ヘッドレストの台座部分をカバーの加工穴から取り出します。生地伸びを利用して横から潜り込ませるように取り出します。



⑦3ページ③で引き出した生地についているマジックテープのベルトを、図の○位置に固定します。
※図は運転席パワーシート車です



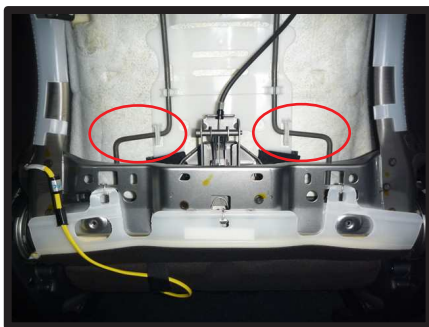
⑤台座を取り出すと、このようになります。加工穴から綿がはみ出る場合は台座のフチに巻き付けるように仕舞い込みます。



⑧マジックテープのベルトは、図のように金属部に巻き付け固定します。

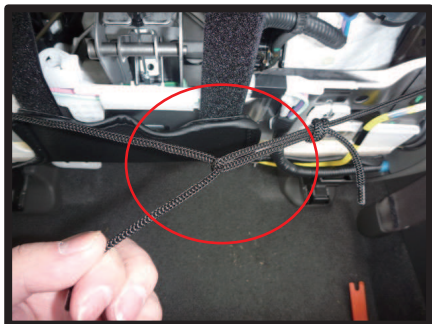


⑥図の①～③の順番で生地をシートに馴染ませ、カバーのシワを無くしていきます。



⑨運転席手動シート車と助手席側での⑦の工程は、マジックテープのベルトを図の○位置に固定します。

1 列目背もたれ続き



- ⑩カバー左右に付いているヒモを後ろ側へ引き出します。引き出したヒモの一方で輪を作り、もう一方を輪に通し、引き絞り結び留めます。



- ⑪ 1 ページ①～③で取り外した逆の手順で、バックボードを元に戻します。



- ⑫カバーのラインを整え、1 列目背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。

2 列目座面

取り付けには座面を取り外す必要があります



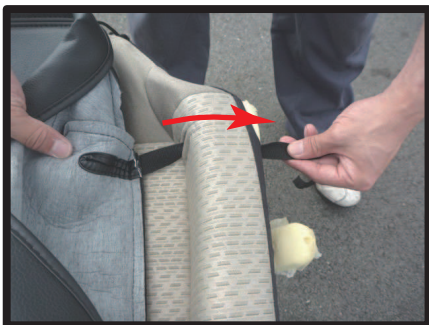
- ①始めに車体からシートを取り外します。シートは図の矢印の位置に金具で固定されていますので、金具を真上に引き抜くようにして外します。



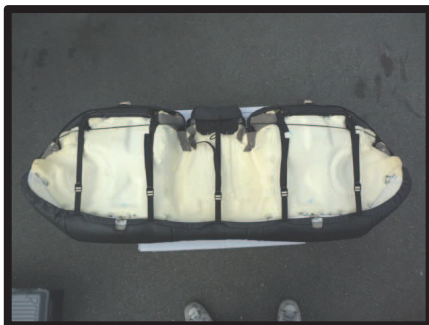
- ②金具は運転席側と助手席側の2ヶ所で固定されています。①と同様に金具を引き抜きます。



- ③金具を外すとシートが取り外せます。周囲に広いスペースがある場合は、シートを車外に移動させると作業しやすくなります。移動の際に、車体を傷つけないよう注意して下さい。



④カバーをシートにかぶせる前に、シートのチャイルドシート固定用フック位置にある穴に、カバーの同じ位置に付いているベルトを通します。
(4ヶ所)



⑦シートを裏返し、ベルトとヒモでカバーを固定します。



⑤シートラインに合わせてカバーをかぶせていきます。
図のツメ部は、カバーの加工穴から取り出します。



⑧シートと車体を固定する金具は、図のようにカバーとヒモを避けておきます。



⑥シート中央の図の部分には、カバーを引っ掛けるようにかぶせます。



⑨カバーのラインを整え、2列目座面の完成です。

※シートは背もたれカバー装着後に、元に戻します。

2列目背もたれ ※写真はヘッドレスト上下調整式シートですが、固定式シートも同様に取付けます。



① 2列目背もたれの助手席側には、中央席用のシートベルトがあります。シートベルトを台座から外し、台座をドライバーを使用し、取り外します。



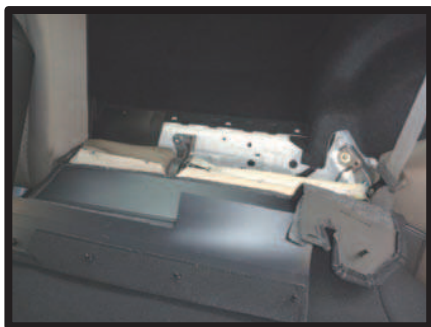
④ カバーをかぶせる前に、カバー内側側面のファスナーを開いておきます。シートの窓側側面からカバーをかぶせ、ラインを合わせます。



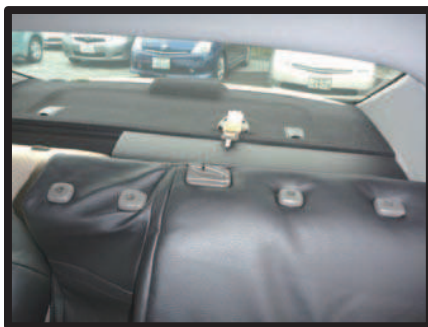
② 背もたれを引き倒し、背もたれ背面側に付いている生地を取り外します。生地は図のようにクリップで留まっていますので、真上に引き抜きます。



⑤ ラインを正しく合わせると、図のようにシートの内側側面にカバーをかぶせる事が出来ます。



③ 全ての生地を取り外すと、このようになります。



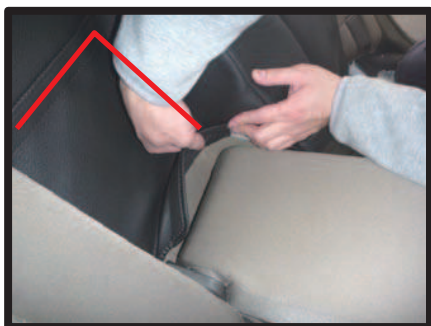
⑥ ヘッドレストの台座を取り出し、①で外したシートベルトの台座を元に戻します。※ヘッドレスト固定式シートの場合は、カバーをヘッドレストのラインに合わせ整えます。



⑦背もたれ背面は、カバーに付いているマジックテープで直接固定します。



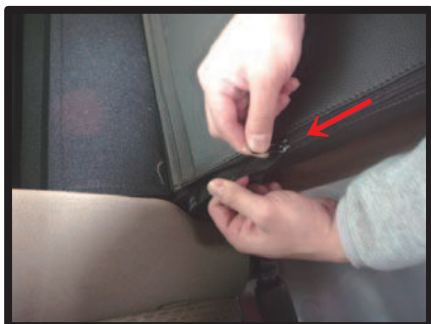
⑩カバー前側の生地を背もたれの隙間に入れ込みます。



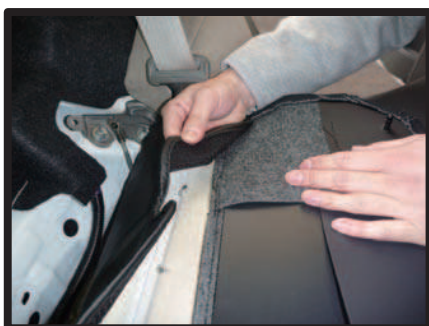
⑧カバーをアームレスト収納部のラインに合わせます。カバー内側の図の赤線位置に付いているマジックテープを、直接シートに貼り付けます。※一部グレードには、マジックテープが貼り付かないシートがありますが、マジックテープの固定は、あくまで補助的なものですので、固定せずにカバーを装着して下さい。



⑪入れ込んだ生地を背もたれ背面から取り出します。

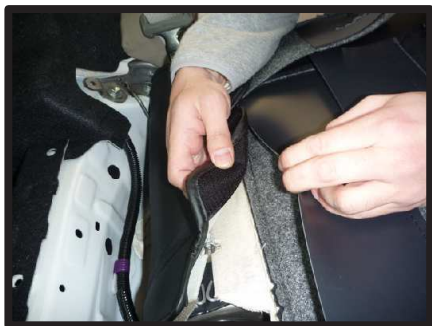


⑨カバー内側側面のファスナーを閉じます。



⑫取り出した生地が付いているマジックテープを、7ページ②で取り外した生地の裏側に直接固定します。

2列目背もたれ続き



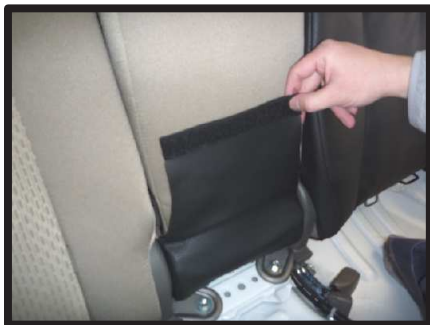
⑬図のように、7ページ②で取り外した生地の裏側に板状のプラスチックが付いている部分は、プラスチックをめくり、下にある生地にマジックテープで直接固定します。



⑭カバーを正しく取り付けると、このようになります。



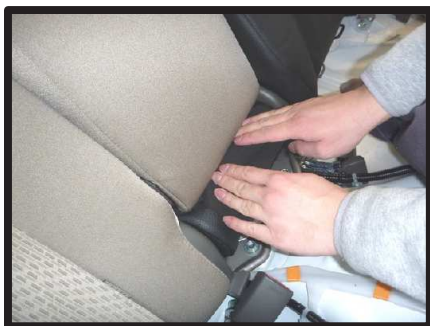
⑯背もたれ後ろ側からカバーをかぶせます。



⑰背もたれ前側から生地を引き出します。



⑮表紙のシート形状図にある「41別パーツ」は、図のパーツ用になります。(タグは41)



⑯引き出した生地をアームレストの隙間に入れ込みます。

2列目サイドパーツ

タグにSWと表記のあるカバーを使用します



⑱ 入れ込んだ生地を図のように引き出します。



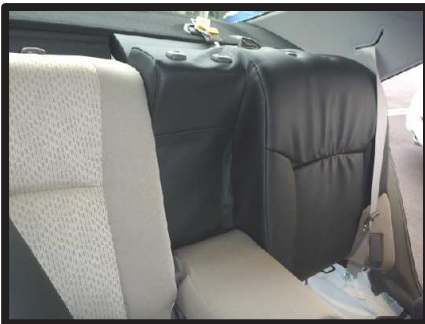
① 2列目背もたれ下部のリクライニングレバーにあるプラスチックのフタを先の細いものを使用し、取り外します。



⑳ 引き出した生地を背もたれカバーとマジックテープで固定します。



㉑ プラスチックのフタを外すと中にネジがありますので、+ドライバーを使用し、外します。

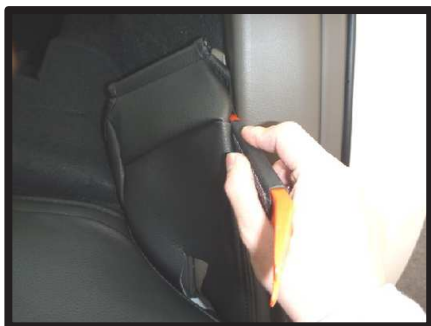


㉒ カバーのラインを整え、2列目背もたれの完成です。
運転席側も一部形状が異なりますが、同様に取付けます。



㉓ ネジを外すと図のように、リクライニングレバー部が少し浮いた状態になりますので、この状態で作業を進めます。

2列目サイドパーツ続き



④サイドパーツにカバーをかぶせます。
図のように車体の隙間に側面の生地
を入れ込みます。



⑦10ページ③で浮いた状態のリク
ライニングレバー部に、生地を入れ込
みます。



⑤ラインを整えながら、上側の生地も
隙間に入れ込みます。



⑧入れ込んだ生地を挟み込むように、
リクライニングレバー部を元に戻し
2列目サイドパーツの完成です。
運転席側も同様に取り付けます。



⑥サイドパーツのラインにWステッチ
のラインが合わさるように、カバー
を整えます。

ヘッドレスト



- ① 1列目ヘッドレストのカバーを半分ほど裏返した状態で、ラインを合わせかぶせます。
平らなプラスチックパーツが付いている方が前側になります。



- ④ プラフックの固定方法は、カギ状のフック部に、平らなプラスチック部分を、生地ごと巻き込み固定します。



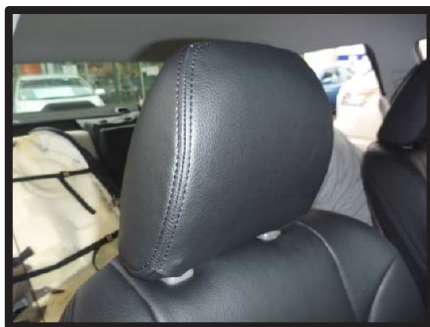
- ② ラインがずれないように、カバーをかぶせていきます。



- ⑤ プラフックを正しく固定すると、このようになります。



- ③ ヘッドレストをシートから取り外し、ヘッドレスト裏のプラフックを使用し固定します。



- ⑥ ヘッドレストをシートに戻し、カバーのラインを整え、1列目ヘッドレストの完成です。

ヘッドレスト続き



⑦ 2列目ヘッドレストのカバーは、ヘッドレストの前側に引っ掛けるようにかぶせます。



⑧ ヘッドレスト後ろ側にカバーをかぶせる際は、無理にカバーを引っ張らずに、ヘッドレスト本体を押しつぶすようにしながらかぶせます。



⑨ カバーのラインを整え、1列目と同様にブラフックで固定すると、2列目ヘッドレストの完成です。2列目中央席ヘッドレストも同様に

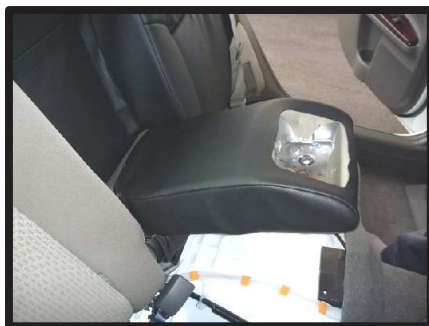
アームレスト



① アームレストのカップホルダー部分の中敷きを外すとネジがありますのでドライバーを使用し外します。ネジを外すとカップホルダーが外れます。

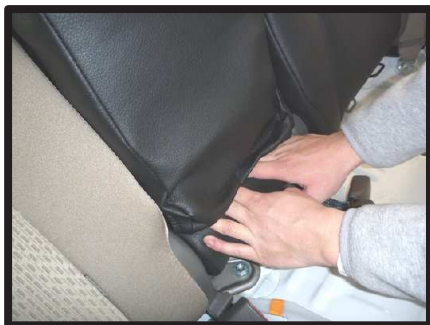


② カバーを半分ほど裏返した状態で、アームレストにかぶせます。先端までしっかりとかぶせて下さい。



③ ラインを合わせながら、カバーをかぶせていきます。

完成図



④アームレストと背もたれの間隙に生地を入れ込みます。



1 列目



⑤入れ込んだ生地を図のように引き出し、プラフックで固定します。



2 列目ヘッドレスト上下調整式シート



⑥13ページ①で外したカップホルダーを元に戻し、カバーのラインを整え、アームレストの完成です。



2 列目ヘッドレスト固定式シート



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCLレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



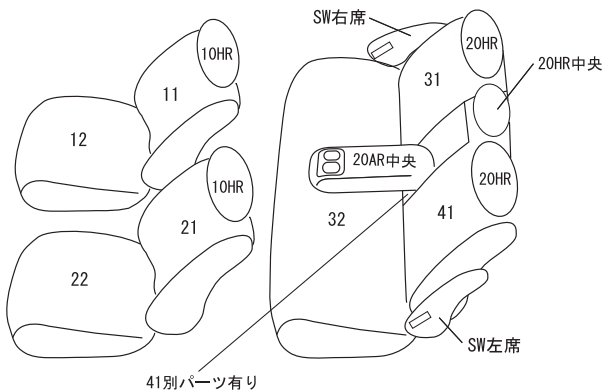
PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

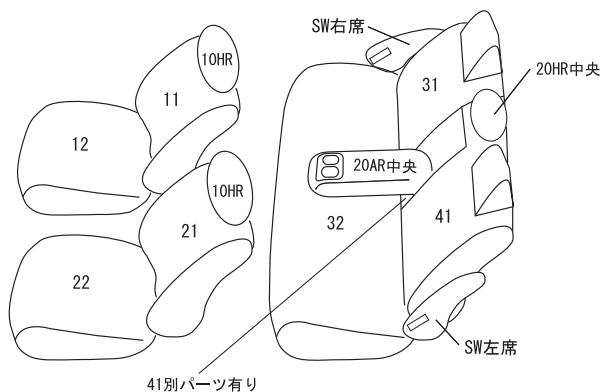
それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



本製品シート形状とパーツの名称

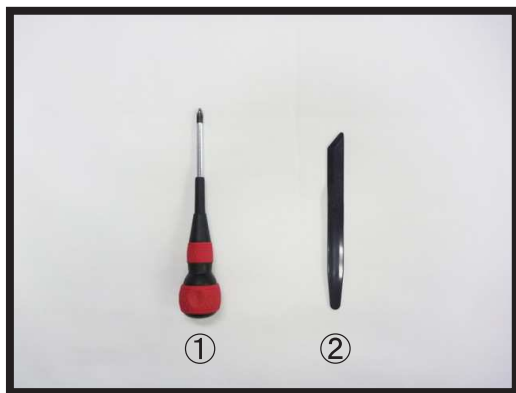


1405・1406
2列目ヘッドレスト
上下調整式シート



1407・1408
2列目ヘッドレスト
固定式シート

取付必要工具



工具名

- ① +ドライバー
- ② Clazzio専用ヘラ (付属)

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL 072-330-8000 / FAX 072-330-8816

この度は当社商品を御購入いただき誠に有り難うございます。

取付の際は本書をよくお読みの上、十分な注意を払って慎重に取り付けましょう。